

人事委員会 公務五者交渉

賃金改善と実効性のある働き方改革を！

労働基準監督機関として強く働きかけを

5月7日、公務五者（香川県教職員組合・香川県高等学校教職員組合・日教組香川教職員組合・自治労香川県本部・香川県職員連合組合）は、2018年度人事委員勧告へ向けて、各職場の現状とともに給与・勤務環境・待遇などについて人事委員会へ要求書を提出しました。

主な要求内容

- ◆賃金水準を引き上げること。
- ◆給料表の号給を増設すること。
- ◆低下した賃金水準改善に向けて地域手当の引き上げを行うこと。
- ◆中高年層の賃金改善をはかること。
- ◆扶養手当は、支給区分の改善と支給額の改善をはかること。
- ◆住居手当は、制度の抜本的な改善と支給額の引き上げを行うこと。
- ◆能力・実績主義にもとづく人事管理制度・給与制度を実施しないこと。
- ◆時間外勤務時間や病休者が増加している実態を踏まえ、適正な職員数を配置すること。また、増員についても言及すること。
- ◆学校現場の長時間過密労働・多忙化解消に向けて、「労働法制の遵守」とともに、「定数改善」「業務改善」を柱として実効性のある対策として言及すること。
- ◆定年延長が完成するまでの間は、退職者の生活を保障し、希

長時間労働の解消 労働時間の適正管理

職員の勤務実態は人員増がな

中高年層の賃金改善の必要性

昨年度、一般教員は数年来訴え続けてきた「全人連モデル並み」の、157号俸までの昇給を実現しました。（現在149号俸で頭打ち）また、県全体の公務員給与を見ても、4年連続のプラス勧告でした。しかし、公民較差は完全には解消されず、一時金も勤勉手当のみに上乗せされる不十分なものでした。また、多くの職員が50歳代前半から昇給停止状態になっており、職員のモチベーションにも影響するため、号給の増設、昇給停止の勧告をしないように強く求めました。

望者全員の雇用を確保すること。

- ◆長期間の不妊治療が可能となる休暇制度を新設すること。
- ◆子どもの幼稚園・保育園・学校行事等への参加のための休暇制度を新設すること。

いまま業務量だけが增加、長時間労働・過重労働が蔓延、過労死基準を超える長時間勤務となっている職員が増え続けるなど悪化、健康を害する職員が増加しています。

2018年3月県教委によって「教職員の働き方改革プラン」が作成されたことはたいへん意味のあるものだと思います。しかし、給特法（公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法）の限定4項目以外に管理職は原則として時間外勤務は命じてはならないのです。ところが、①時間外勤務が月45時間を超える教職員数を現状の半数以下とする。②時間外勤務が月80時間を超える教職員をゼロにする。の目指すところでは、内容ははなはだ不

第89回 香川県メーデー



5月1日（火）高松中央公園で第89回香川県メーデーが開催されました。

メーデーは、歴史的に労働者が自らの労働条件と権利を守るために立ち上がった伝統を引き継ぎ、日本でも『労働者の祭典』として取り組まれていきます。「8時間働いて普通に暮らせる賃金・働くルールの確立を」「めざせ最賃1500円、全国一律最賃制の実現を」「核兵器禁止条約の批准を」各組織が訴え、デモ行進をしました。

人事委員会の重要性

人事委員会は、給与や待遇改善を求める時に仲立ちをする中立の第3者機関です。

今回の交渉では、県職員、市町村職員、教員が交渉を行いました。が、前述するとおり、中高年層の賃金引き上げによるモチベーションアップ、労働時間の適正管理、諸制度の充実の話に終始しました。疲弊した職員の勤務環境改善、待遇改善のためにも実効性のある勧告が出ることを期待します。

十分としか言えません。このプランを真に実効性のあるものにするためにも、人事委員会の方から監視・助言をするよう要求しました。

教職員の働き方とは

る活動を追求していく方針だ

- ▼各県の中学校・高等学校でも「部活動指導員」の活用や休養日の可視化により業務改善をはかっていくとのことだ
- ▼4月だけでもこのように「働き方改革」が試行錯誤で出されているのは一定の前進だ。しかし、ここからが肝心で、この改革がどこまで具体的に、どこまで確実に広がっていくのかを我々教職員は注意深く見守っていかなければならない。また適宜教育委員会とも話し合いをもたなければ、この「改革」は広がらない。精査する内容を「組合」も校長もみんなで話していくことが大切だ。

全国各地で「教職員の働き方改革」を念頭に置いた見直しが行われている。実例を挙げて

小黑板

みたい▼三豊市のある中学校では、家庭訪問期間を設ける「家庭訪問」をなくした。4月の半ばにするより、日常の実態把握ができた後で適宜家庭訪問をした方がよいという職場の判断からだ▼広島県では、「業務改善の観点から、県独自の学力テストを休止する」と教職員組合との交渉で広島県教育委員会から話が出た▼名古屋市中では市内小学校の部活動を2020年度末で廃止する。21年度以降は学校ではなく、地域や民間によ

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ
<http://kakyoso.com/>

第2回 パワーアップ学習会

6月10日(日)10:00~
(受付9:30)
会場
高松テルサ
大会議室

平和憲法を生かす香川県民の会 講演会



5月3日(木)レクサムホールにて、東京新聞記者望月衣塑子氏による「進む政治の私物化 瓦解する官僚たち」9条改憲が今必要なのか」と題する講演がありました。

まず、東京地検特捜部付きの記者時代の活動を報告、「夜討ち朝駆け」の多忙さと、権力者が隠そうとすることを明るみに出していく粘り強い取材方法を聞きました。そこで学んだのは、

- ・記者会見の発表は、当局に都合のいい事実。
- ・キーマンを見つけ、何度も聞く。
- ・ウソをつかれて当たり前。
- ・隠すことすべてに関係者が納得しているわけではない。
- ・だんだんと嘘と真実の見分けがつくようになる。ということでした。

次に本社社会部に配属されたのをきっかけに、主に関西圏で朝日新聞が報道していた森友・加計問題を東京新聞でも大きく取り上げるようになりました。東京新聞でも取材チームが結成され、会計検査院による特例値引きのオンパレード、文書改ざん疑惑、文書書き換え疑惑、佐川元理財局長への責任転嫁などを徹底究明していきました。

また、福田財務次官のセクハラ疑惑、前川前事務次官報道、#MeToo報道も引き合いに挟み、政権の横暴を詳しく伝え、ジャーナリストとしての信念を強く持ち、五感を信じて人々のために活動すること。を訴えました。報道の自由度ランキング67位の日本の中で、メディアの役割とは、「権力の監視、チェック」であることを力強く語りました。

望月衣塑子…東京新聞記者で千葉・埼玉など各県警、東京地検特捜部、東京地高裁の裁判担当、現在は社会部記者。森友・加計学園問題では、菅官房長官に対して徹底して疑問を問いただし、これを契機に野党の追及が加速し、話題を集める。

採用選考試験勉強会

みんなでレベルUP！

高松会場 5/22 6/5 6/19 7/3
丸亀会場 5/16 5/30 6/13 6/27 7/11
大川会場 5/22 6/5 6/19 7/3
三豊会場 5/15 5/29 6/12 6/26 7/10

いずれも19:00~21:00 資料代100円

※どなたでも参加できます。

詳細は、香教組HPをご覧ください。

第2回パワーアップ学習会のご案内

2019年度教員採用選考試験に向けて対策講座を開催します。1人ではできない「集団面接」の練習もします。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください。

- 1 日時 6月10日(日)10:00~12:00
- 2 場所 高松テルサ 大会議室
- 3 参加費 300円(資料代)

どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

教職員の仕事とくらしをサポート

全教共済

いつでも加入できます

- 総合共済
- 教職員賠償責任共済
- くらしの賠償責任共済
- 火災共済

毎月15日〆切 翌月1日加入

若いときからの加入は断然お得！

○年金共済

募集は年3回

5月31日〆切(8月1日加入)

6月30日〆切(9月1日加入)

11月30日〆切(2月1日加入)

お問い合わせ

香川教済 (087-867-4797<香教組会館内>)

今、新規加入や増口のチャンス

- 生命共済
- 医療共済
- 傷害共済

6月25日〆切(8月1日加入)



全教自動車保険

重大事故から教職員の身分を守る

団体割引適用で約14.5%保険料が割安

香川そんぽセンター (087-802-0555 <香川高教組内>)